＜令和８年度 更新・継続＞

一般社団法人名古屋林業土木協会会員のＣＮ、ＧＸ、ＮＰ、生物多様性、ＤＸ等の取組事例

※前回報告からの変更・進展がない場合も「継続」として現在の状況をご記入ください。新たな取組は「新規」としてください。

実施主体				
区　分	**ＣＮ** **（カーボンニュートラル）** 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる取組。	**ＧＸ** **（グリーントランスフォーメーション）** 化石エネルギー中心の産業･社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換する取組	**ＮＰ** **（ネイチャーポジティブ・生物多様性）** 生物多様性の損失を食い止め、自然の回復を目指す取組。	**ＤＸ** **（デジタルトランスフォーメーション）** データやデジタル技術を活用して、業務・組織・プロセス等を変革する取組。
				○
取組名称	ドローンの活用			
取組の区分・状況	継続（前回報告から更新）			
取組開始時期	2024年以前から継続的に実施			
前回からの変更・進展	継続的に活動中			
現在の取組内容	・ドローンの空撮画像や現場写真を時系列で蓄積し、進捗確認や施工前後の比較に活用する。 ・ドローンによる撮影画像や三次元設計データ等を活用した地形・構造物の可視化と、設計と現場の相違点の確認			
経　費	ドローン　約250,000円×2台			
効果・成果	・危険箇所や人の目が届かない箇所の確認を容易に行える ・業務に掛かる負担（時間や人数）の軽減 ・女性職員の活用			
課　題	・より効果的な利用の検討 ・ドローンや関連ソフトの更新（喫緊の課題ではないが）			
今後の予定・展開				
備考・コメント				

写真1	